

3.場内配管

送水管 GX形 DIP布設工数量計算書

送水管 GX形 DIP布設工 数量総括表

名称	形状寸法	単位	区分数量			計	備考
【配管材料集計】							
GX形 タカtail 鋳鉄 直管	S種・内面粉体 φ200×5.00m	本				3	
GX形 タカtail 鋳鉄管直管	S種・内面粉体 φ200×5.00m(切管用)	本				5	
GX形 二受T字管	内面粉体塗装 φ200×φ200	個				1	
GX形 90° 曲管	内面粉体塗装 φ200	個				1	
GX形 45° 曲管	内面粉体塗装 φ200	個				2	
GX形 22°1/2 曲管	内面粉体塗装 φ200	個				1	
GX形 両受45° 曲管	内面粉体塗装 φ200	個				3	
GX形 両受22° 1/2 曲管	内面粉体塗装 φ200	個				2	
GX形 フランジ付T字管	内面粉体塗装・上水7.5K φ200×φ75	個				1	
GX形 継ぎ輪	内面粉体塗装 φ200	個				2	
GX形 ライナ	φ200用	個				7	
GX形 異形管接合部品	φ200用	組				23	
GX形 G-Link	φ200用 (3種・10K) φ200	組				14	
GX形 受挿シノフトシート仕切弁	φ200	基				2	
仕切弁室	φ200・H=1.40m用 (S×S・H=0.20) φ200	組				2	
GX形 伸縮可とう管	地下式単口・空気弁付・上水7.5K φ75	個				2	
消火栓	(2種・上水7.5K) φ75×150	基				1	
補修弁		基				1	

送水管 GX形 DIP布設工 数量総括表

名称	形状寸法	単位	区分数量			計	備考
【配管労務集計】							
ダクタイル 鋳鉄管据付工	φ 200 機械力	m				42.8	
鋳鉄管切断工	φ 200	口				11	
GX形 直管接合工	φ 200	口				10	
GX形 異形管接合工	φ 200	口				23	
GX形 G-Link接合工	φ 200	口				14	
GX形 受挿シフトシート仕切弁設置工	(3種・10K) φ 200	基				2	
仕切弁室設置工	φ 200・H=1.40m用 (S×S・H=0.20)	組				2	
GX形 伸縮可とう管設置工	φ 200 地下式単口・空気弁付・上水7.5K	個				2	
消火栓設置工	φ 75 (2種・上水7.5K)	基				1	
補修弁設置工	φ 75×150	基				1	
ダクタイル 鋳鉄管据付工	φ 75 人力	m				0.7	
フランジ継手工	上水7.5K SUS φ 75	口				2	
消火栓室設置工	H=0.60m用	組				1	
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ 200	m				45.9	
ポリエチレンスリーブ被覆工	ソフトシート仕切弁部 φ 200	ヶ所				2	
明示帯シート取付工	鋳鉄管 φ 200(材工共)	m				45.9	
管明示シート工	アルミシート W=15cm(材工共)	m				47.0	

送水管 GX形 DIP布設工 数量計算書

名称	形状寸法	数量		送水管-1 φ200 (延長)m	布設 (延長)m	送水管-2 φ200 (延長)m	布設 (延長)m	備考	単位延長	
		単位	数量							
【配管材料集計】										
GX形 タクタイトル鉄直管	S種・内面粉体 φ200×5.00m	本	3	3 (15.00)					5.00	
GX形 タクタイトル鉄直管	S種・内面粉体 φ200×5.00m(切管用)	本	5	5 (21.29)	(1.13)					
GX形 二受T字管	内面粉体塗装 φ200×φ200	個	1	1 (0.64)					0.64	
GX形 90°曲管	内面粉体塗装 φ200	個	1	1 (0.75)					0.75	
GX形 45°曲管	内面粉体塗装 φ200	個	2	2 (1.06)					0.53	
GX形 22°1/2曲管	内面粉体塗装 φ200	個	1	1 (0.45)					0.45	
GX形 両受45°曲管	内面粉体塗装 φ200	個	3	3 (0.72)					0.24	
GX形 両受22°1/2曲管	内面粉体塗装 φ200	個	2	2 (0.32)					0.16	
GX形 フランジ付T字管	内面粉体塗装・上水7.5K φ200×φ75	個	1	1 (0.47)					0.47	
GX形 継ぎ輪	内面粉体塗装 φ200	個	2	2 (0.50)					0.25	
GX形 ライナ	φ200用	個	7	6 (0.24)		1 (0.04)			0.04	
GX形 異形管接合部品	φ200用	組	23	21		(T字部+1) 2				
GX形 G-Link	φ200用	組	14	14	(切管調書より+既設接続部1)					
GX形 受挿シフトシール仕切弁	(3種・10K) φ200	基	2	1 (0.61)		1 (0.61)			0.61	
仕切弁室	φ200・H=1.40m用	組	2	1		1				

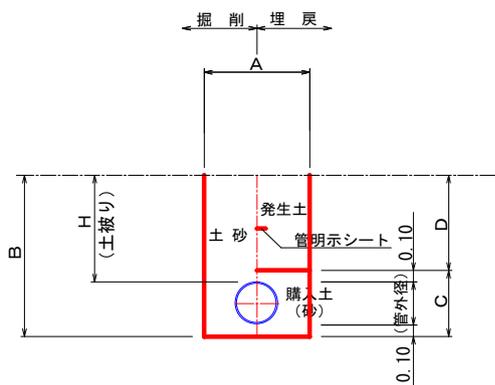
送水管 GX形 DIP布設工 数量計算書

名称	形状寸法	数量		送水管-1 φ200 (延長)m	布設 (延長)m	送水管-2 φ200 (延長)m	布設 (延長)m	備考	単位延長
		単位	数量						
【配管労務集計】									
ダクタイトル 鋳鉄管据付工	φ200 機械力	m	42.8	(弁・栓類等控除) 41.44		(弁・栓類等控除) 1.34			
鋳鉄管切断工	φ200	口	11	(切管調書より+既設接続部2) 11					
GX形 直管接合工	φ200	口	10	(池内配管接続部+1) 8		(池内配管接続部+1) 2			
GX形 異形管接合工	φ200	口	23	21		2			
GX形 G-Link接合工	φ200	口	14	13		1			
受挿シノフトシート仕切弁設置工	(3種・10K) φ200	基	2	1		1			
仕切弁室設置工	φ200・H=1.40m用	組	2	1		1			
GX形 伸縮可とう管設置工	(S×S・H=0.20) φ200	個	2	1		1			
消火栓設置工	地下式単口・空気弁付・上水7.5K φ75	基	1	1					
補修弁設置工	(2種・上水7.5K) φ75×150	基	1	1					
ダクタイトル 鋳鉄管据付工	φ75 人力 上水7.5K SUS φ75	m	0.7	0.70					
フランジ継手工	H=0.60m用	口	2	2					
消火栓室設置工		組	1	1					
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ200	m	45.9	42.99		2.89			

単位当り土工計算書

単位土工計算書

土工-5



布堀		
口径		0.200 m
平均土被り	H	1.400 m
掘削上幅	A-1	0.900 m
掘削下幅	A'	0.900 m
掘削深	B+舗装厚	1.720 m
舗装取壊厚		m
掘削深 (機械)	B	1.720 m
掘削深 (機械)	B	m
埋戻深		m
埋戻(管回り)深	C	0.420 m
埋戻 (機械)		1.300 m
埋戻 (人力)		m
路盤深	下層	m
路盤深	上層	m
舗装復旧厚		m
管口径		0.220 m
管口径	既設管	m

土工番号	口径	土被り (H)	管外径	A	B	C	D	備考
土工-5	φ200	1.40	0.22	0.90	1.72	0.42	1.30	

[布堀]

1m当たり

名称		計算式					計
管面積		$0.220 \times 0.220 \times \pi \div 4 = 0.038$					
管面積		$\times \times \pi \div 4 =$					
舗装版切断工	アスファルト t=15cmまで						m
舗装版取壊工	機械 アスファルト t=10cm以下						m ²
舗装版取壊工	人力						m ²
掘削工	機械 土砂	$(0.900 + 0.900) \times 1/2 \times 1.720$					1.548 m ³
掘削工	機械						m ³
基面整正工	人力						m ²
埋戻工(管回り)	機械 砂	$(0.900 + 0.900) \times 1/2 \times 0.420 - 0.038$					0.340 m ³
埋戻工(管回り)	人力						m ³
埋戻工	機械 発生土	$(0.900 + 0.900) \times 1/2 \times 1.300$					1.170 m ³
埋戻工	人力						m ³
路盤工	人力						m ²
路盤工	人力 t=cm						m ²
路面復旧工	人力 t=cm						m ²
残土処理工	機械 土砂						0.378 m ³
残土処理工	機械						m ³
残土処理工	機械						m ³
残土処理工	人力						m ³
							m

配水管GX形DIP形布設工数量計算書

配水管 GX形 DIP布設工 数量総括表

名称	形状寸法	単位	区分数量			計	備考
【配管材料集計】							
GX形 タカtail 鋳鉄 直管	S種・内面粉体 φ200×5.00m	本				2	
GX形 タカtail 鋳鉄管直管	S種・内面粉体 φ200×5.00m(切管用)	本				4	
GX形 二受T字管	内面粉体塗装 φ200×φ200	個				3	
GX形 90° 曲管	内面粉体塗装 φ200	個				3	
GX形 45° 曲管	内面粉体塗装 φ200	個				2	
GX形 両受22° 1/2 曲管	内面粉体塗装 φ200	個				1	
GX形 継ぎ輪	内面粉体塗装 φ200	個				4	
GX形 短管1号	内面粉体塗装・上水7.5K φ200	個				1	
GX形 ライナ	φ200用	個				5	
GX形 異形管接合部品	φ200用	組				30	
GX形 G-Link	φ200用 (3種・10K)	組				16	
GX形 受押しソフトシート仕切弁	φ200 (3種・10K)	基				3	
GX形 両受ソフトシート仕切弁	φ200 (3種・10K)	基				2	
仕切弁室	φ200・H=0.60m用	組				1	
仕切弁室	φ200・H=1.20m用	組				2	
仕切弁室	φ200・H=1.40m用	組				4	
GX形 伸縮可とう管	(U×S・H=0.20) φ200	個				1	
GX形 伸縮可とう管	(S×S・H=0.20) φ200	個				1	

配水管 GX形 DIP布設工 数量総括表

名称	形状寸法	単位	区分数量			計	備考
【配管労務集計】							
ダクタイル 鋳鉄管据付工	φ 100 機械力	m				1.0	
ダクタイル 鋳鉄管据付工	φ 200 機械力	m				38.6	
鋳鉄管切断工	φ 200	口				10	
GX形 直管接合工	φ 200	口				8	
GX形 異形管接合工	φ 200	口				30	
GX形 G-Link接合工	φ 200	口				16	
GX形 受押しノブシート仕切弁設置工	(3種・10K) φ 200	基				3	
GX形 両受ソフトシート仕切弁設置工	(3種・10K) φ 200	基				2	
仕切弁室設置工	φ 200・H=0.60m用	組				1	
仕切弁室設置工	φ 200・H=1.20m用	組				2	
仕切弁室設置工	φ 200・H=1.40m用	組				4	
GX形 伸縮可とう管設置工	(U×S・H=0.20) φ 200	個				1	
GX形 伸縮可とう管設置工	(S×S・H=0.20) φ 200	個				1	
電動バタフライ弁設置工	(2種・上水7.5K) φ 200	基				1	
ソフトシート仕切弁設置工	(F形・2種・上水7.5K) φ 200	基				2	
フランジ継手工	上水7.5K SUS φ 100	口				3	
フランジ継手工	上水7.5K SUS φ 200	口				9	
不断水T字管設置工	(弁付・F形・上水7.5K・DIP用) φ 200×φ 200	基				1	

配水管 GX形 DIP布設工 数量計算書		名称	形状寸法	単位	数量	配水管-1 φ 200 (延長)m	配水管-2 φ 200 (延長)m	流量計室 パイプ管 (延長)m	布設 (延長)m	備考	単位延長
【配管材料集計】											
GX形	ダクタイル鋳鉄直管	S種・内面粉体 φ 200×5.00m	本	2		2 (10.00) (切管調書より)					5.00
GX形	ダクタイル鋳鉄直管	S種・内面粉体 φ 200×5.00m(切管用)	本	4		4 (10.56)	(0.85)		(5.28)		
GX形	二受T字管	内面粉体塗装 φ 200×φ 200	個	3		3 (1.92)					0.64
GX形	90° 曲管	内面粉体塗装 φ 200	個	3		1 (0.75)		2	(1.50)		0.75
GX形	45° 曲管	内面粉体塗装 φ 200	個	2		2 (1.06)					0.53
GX形	両受22° 1/2 曲管	内面粉体塗装 φ 200	個	1			1 (0.16)				0.16
GX形	継ぎ輪	内面粉体塗装 φ 200	個	4		3 (0.75)		1	(0.25)		0.25
GX形	短管1号	内面粉体塗装・上水7.5K φ 200	個	1		1 (0.09)					0.09
GX形	ライナ	φ 200用	個	5		4 (0.16)		1	(0.04)		0.04
GX形	異形管接合部品	φ 200用	組	30		18 (切管調書より+片F短管部2)	(T字部+1) 4	(T字部+2) 8			
GX形	G-Link	φ 200用	組	16		16					
GX形	受挿シフトシート仕切弁	(3種・10K) φ 200	基	3		2 (1.22)	1 (0.61)				0.61
GX形	両受シフトシート仕切弁	(3種・10K) φ 200	基	2		1 (0.26)		1	(0.26)		0.26
	仕切弁室	φ 200・H=0.60m用	組	1				1			
	仕切弁室	φ 200・H=1.20m用	組	2		2					

配水管 GX形 DIP布設工 数量計算書

名称	形状寸法	数量		配水管-1 φ200 (延長)m	配水管-2 φ200 (延長)m	布設 (延長)m	流量計室 ボックス管	布設 (延長)m	布設 (延長)m	備考	単位延長
		単位	数量								
仕切弁室	φ200・H=1.40m用	組	4	3	1						
GX形 伸縮可上り管	(U×S・H=0.20) φ200	個	1	1 (1.24)							1.24
GX形 伸縮可上り管	(S×S・H=0.20) φ200	個	1		1 (1.55)						1.55
F形×GX形 ダクタイル 片F短管	内面粉体塗装・(上水7.5K) φ200×0.87m	個	2	2 (1.74)							0.87
F形×GX形 ダクタイル 片F短管	内面粉体塗装・(上水7.5K) φ200×1.00m	個	2	2 (2.00)							1.00
ダクタイル 両F短管	内面粉体塗装・(上水7.5K) φ100×0.82m	個	1	1 (0.82)							0.82
ダクタイル 両F短管	内面粉体塗装・(上水7.5K) φ200×0.20m	個	1	1 (0.20)							0.20
ダクタイル 両F片落管	内面粉体塗装・(上水7.5K) φ200×φ100×0.30m	個	2	2 (0.60)							0.30
フランジアダプター	φ100×L0.20m	個	1	1 (0.20)							0.20
フランジアダプター	φ200×L0.20m	個	1	1 (0.20)							0.20
電動バタフライ弁	(2種・上水7.5K) φ200	基	1	1 (0.30)							0.30
ソフトシール仕切弁	(F形・2種・上水7.5K) φ200	基	2	2 (0.60)							0.30
フランジ継手材	上水7.5K SUS φ100	組	3								
フランジ継手材	上水7.5K SUS φ200	組	9								

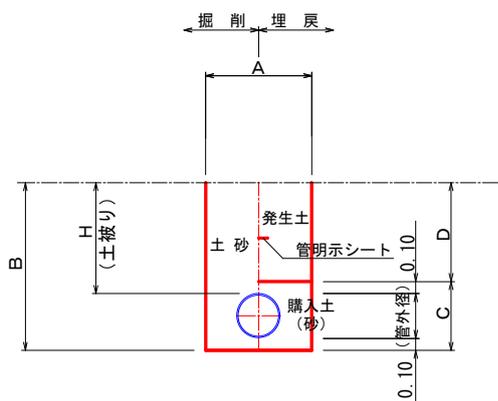
配水管 GX形 DIP布設工 数量計算書									
名称	形状寸法	数量		配水管-1 φ200 (延長)m	配水管-2 φ200 (延長)m	流量計室 パイプ管 (延長)m	布設 (延長)m	備考	単位延長
		単位	数量						
【配管労務集計】									
ダクタイトル 鋳鉄管据付工	φ100 機械力	m	1.0	1.02 (弁・栓類等控除)					
ダクタイトル 鋳鉄管据付工	φ200 機械力	m	38.6	30.03 (切管調書より)	1.18 (弁・栓類等控除)	7.41 (弁・栓類等控除)			
鋳鉄管切断工	φ200	口	10	10					
GXX形 直管接合工	φ200	口	8	6 (池内配管接続部+1)	1 (池内配管接続部+1)	1			
GXX形 異形管接合工	φ200	口	30	18	4	8			
GXX形 G-Link接合工	φ200	口	16	9	2	5			
受挿シフトシート仕切弁設置工	(3種・10K) φ200	基	3	2	1				
GXX形 両受シフトシート仕切弁設置工	(3種・10K) φ200	基	2	1		1			
仕切弁室設置工	φ200・H=0.60m用	組	1			1			
仕切弁室設置工	φ200・H=1.20m用	組	2	2					
仕切弁室設置工	φ200・H=1.40m用	組	4	3	1				
GXX形 伸縮可とう管設置工	(U×S・H=0.20) φ200	個	1	1					
GXX形 伸縮可とう管設置工	(S×S・H=0.20) φ200	個	1		1				
電動バタフライ弁設置工	(2種・上水7.5K) φ200	基	1	1					
ソフトシート仕切弁設置工	(F形・2種・上水7.5K) φ200	基	2	2					

切管調書 GX φ200														
番号	管径	管種	管長	切管長				有効長	残管長	切斷溝切加工	切斷工	溝切加工	G-Link取付	摘要
				甲切管	乙切管	乙切管	乙切管							
(1)	φ200	S種 (GX-GX)	5.000	0.920		1.120	1.350	3.390	1.610		3		4	
(2)	φ200	S種 (GX-GX)	5.000	2.170		0.850	1.280	4.300	0.700		3		4	
(3)	φ200	S種 (GX-GX)	5.000	1.570			3.430	5.000			1		2	
(4)	φ200	S種 (GX-GX)	5.000	2.000		1.000	1.000	4.000	1.000		3		4	
計		切管用直管 (GX-GX)				4 (本)		合計 (m) 16.690	(m) 3.310	(口) 10	(口)	(口) 14		

単位当り土工計算書

単位土工計算書

土工-4



布堀		
口径		0.200 m
平均土被り	H	0.500 m
掘削上幅	A-1	0.600 m
掘削下幅	A'	0.600 m
掘削深	B+舗装厚	0.820 m
舗装取壊厚		m
掘削深 (機械)	B	0.820 m
掘削深 (機械)	B	m
埋戻深		m
埋戻(管回り)深	C	0.420 m
埋戻 (機械)		0.400 m
埋戻 (人力)		m
路盤深	下層	m
路盤深	上層	m
舗装復旧厚		m
管口径		0.220 m
管口径	既設管	m

土工番号	口径	土被り (H)	管外径	A	B	C	D	備考
土工-4	φ200	0.50 (平均)	0.22	0.60	0.82	0.42	0.40	

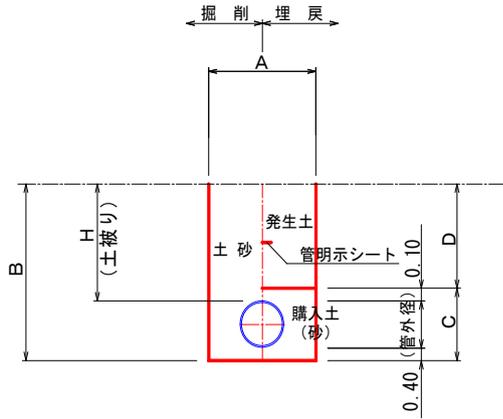
[布堀]

1m当たり

名称		計算式		計
管面積		$0.220 \times 0.220 \times \pi \div 4 = 0.038$		
管面積		$\times \times \pi \div 4 =$		
舗装版切断工	アスファルト t=15cmまで			m
舗装版取壊工	機械 アスファルト t=10cm以下			m ²
舗装版取壊工	人力			m ²
掘削工	機械 土砂	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 0.820$		0.492 m ³
掘削工	機械			m ³
基面整正工	人力			m ²
埋戻工(管回り)	機械 砂	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 0.420 - 0.038$		0.214 m ³
埋戻工(管回り)	人力			m ³
埋戻工	機械 発生土	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 0.400$		0.240 m ³
埋戻工	人力			m ³
路盤工	人力			m ²
路盤工	人力 t=cm			m ²
路面復旧工	人力 t=cm			m ²
残土処理工	機械 土砂			0.252 m ³
残土処理工	機械			m ³
残土処理工	機械			m ³
残土処理工	人力			m ³
				m

単位土工計算書

土工-6



布 堀		
口径		0.200 m
平均土被り	H	1.400 m
掘削上幅	A-1	1.650 m
掘削下幅	A'	1.650 m
掘削深	B+舗装厚	2.020 m
舗装取壊厚		m
掘削深 (機械)	B	2.020 m
掘削深 (機械)	B	m
埋戻深		m
埋戻(管回り)深	C	0.720 m
埋戻 (機械)		1.300 m
埋戻 (人力)		m
路盤深	下層	m
路盤深	上層	m
舗装復旧厚		m
管口径		0.220 m
管口径	既設管	m

土工番号	口 径	土 被 り (H)	管外径	A	B	C	D	備 考
土工-6	φ200	1.40	0.22	1.65	2.02	0.72	1.30	不断水T字管部

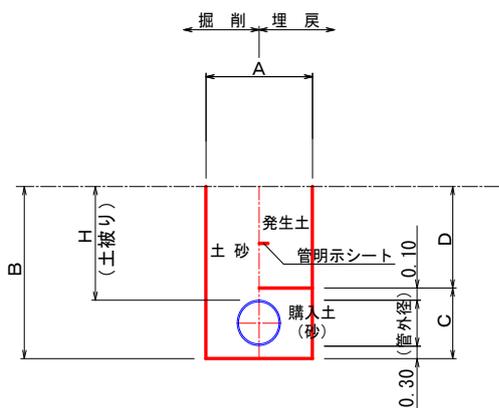
[布堀]

1m当たり

名 称		計 算 式		計
管 面 積		$0.220 \times 0.220 \times \pi \div 4 = 0.038$		
管 面 積		$\times \times \pi \div 4 =$		
舗装版切断工	アスファルト t=15cmまで			m
舗装版取壊工	機械 アスファルト t=10cm以下			m ²
舗装版取壊工	人力			m ²
掘 削 工	機械 土砂	$(1.650 + 1.650) \times 1/2 \times 2.020 - 0.038$		3.295 m ³
掘 削 工	機械			m ³
基 面 整 正 工	人力			m ²
埋戻工(管回り)	機械 砂	$(1.650 + 1.650) \times 1/2 \times 0.720 - 0.038$		1.150 m ³
埋戻工(管回り)	人力			m ³
埋 戻 工	機械 発生土	$(1.650 + 1.650) \times 1/2 \times 1.300$		2.145 m ³
埋 戻 工	人力			m ³
路 盤 工	人力			m ²
路 盤 工	人力 t=cm			m ²
路面復旧工	人力 t=cm			m ²
残土処理工	機械 土砂			1.150 m ³
残土処理工	機械			m ³
残土処理工	機械			m ³
残土処理工	人力			m ³
				m

単位土工計算書

土工-7



布 堀		
口径		0.200 m
平均土被り	H	1.400 m
掘削上幅	A-1	1.400 m
掘削下幅	A'	1.400 m
掘削深	B+舗装厚	1.920 m
舗装取壊厚		m
掘削深 (機械)	B	1.920 m
掘削深 (機械)	B	m
埋戻深		m
埋戻(管回り)深	C	0.620 m
埋戻 (機械)		1.300 m
埋戻 (人力)		m
路盤深	下層	m
路盤深	上層	m
舗装復旧厚		m
管口径		0.220 m
管口径	既設管	m

土工番号	口 径	土 被 り (H)	管外径	A	B	C	D	備 考
土工-7	φ200	1.40	0.22	1.40	1.92	0.62	1.30	不断水仕切弁部

[布堀]

1m当たり

名 称		計 算 式		計
管 面 積		$0.220 \times 0.220 \times \pi \div 4 = 0.038$		
管 面 積		$\times \times \pi \div 4 =$		
舗装版切断工	アスファルト t=15cmまで			m
舗装版取壊工	機械 アスファルト t=10cm以下			m ²
舗装版取壊工	人力			m ²
掘 削 工	機械 土砂	$(1.400 + 1.400) \times 1/2 \times 1.920 - 0.038$		2.650 m ³
掘 削 工	機械			m ³
基 面 整 正 工	人力			m ²
埋戻工(管回り)	機械 砂	$(1.400 + 1.400) \times 1/2 \times 0.620 - 0.038$		0.830 m ³
埋戻工(管回り)	人力			m ³
埋 戻 工	機械 発生土	$(1.400 + 1.400) \times 1/2 \times 1.300$		1.820 m ³
埋 戻 工	人力			m ³
路 盤 工	人力			m ²
路 盤 工	人力 t=cm			m ²
路面復旧工	人力 t=cm			m ²
残土処理工	機械 土砂			0.830 m ³
残土処理工	機械			m ³
残土処理工	機械			m ³
残土処理工	人力			m ³
				m

排泥管 GX形 DIP布設工数量計算書

排泥管 GX形 DIP布設工 数量総括表

名称	形状寸法	単位	区分数量			計	備考
【配管材料集計】							
GX形 タカtail 鑄鉄管直管	S種・内面粉体 φ100×4.00m(切管用)	本				7	
GX形 二受T字管	内面粉体塗装 φ100×φ100	個				3	
GX形 90° 曲管	内面粉体塗装 φ100	個				5	
GX形 45° 曲管	内面粉体塗装 φ100	個				1	
GX形 11 1/4 曲管	内面粉体塗装 φ100	個				2	
GX形 両受45° 曲管	内面粉体塗装 φ100	個				1	
GX形 継ぎ輪	内面粉体塗装 φ100	個				1	
GX形 ライナ	φ100用	個				7	
GX形 異形管接合部品	φ100用	組				18	
GX形 G-Link	φ100用 (3種・10K) φ100	組				8	
GX形 受挿しソフトシート仕切弁		基				2	
仕切弁室	φ100・H=1.65m用 (S×S・H=0.20) φ100	組				2	
GX形 伸縮可とう管	(SUS・鑄鉄管用) φ100用	個				2	
フラップゲート		個				1	

排泥管 GX形 DIP布設工 数量計算書

名称	形状寸法	数量		排泥管-1 φ100 (延長)m	布設 (延長)m	排泥管-2 φ100 (延長)m	布設 (延長)m	備考	単位延長
		単位	数量						
【配管材料集計】									
GXX形 ダクタイル鋳鉄管直管	S種・内面粉体 φ100×4.00m(切管用)	本	7	(切管調書より) 7 (10.04)			(2.48)		
GXX形 二受T字管	内面粉体塗装 φ100×φ100	個	3	3 (1.41)					0.47
GXX形 90° 曲管	内面粉体塗装 φ100	個	5	3 (1.56)		2	(1.04)		0.52
GXX形 45° 曲管	内面粉体塗装 φ100	個	1	1 (0.42)					0.42
GXX形 11°1/4 曲管	内面粉体塗装 φ100	個	2	2 (0.72)					0.36
GXX形 両受45° 曲管	内面粉体塗装 φ100	個	1	1 (0.16)					0.16
GXX形 継ぎ輪	内面粉体塗装 φ100	個	1	1 (0.20)					0.20
GXX形 ライナ	φ100用	個	7	6 (0.18)		1	(0.03)		0.03
GXX形 異形管接合部品	φ100用	組	18	14 (切管調書より)		(T字部+1) 4			
GXX形 G-Link	φ100用	組	8	8					
GXX形 受挿シフトシート仕切弁	(3種・10K) φ100	基	2	1 (0.49)		1	(0.49)		0.49
仕切弁室	φ100・H=1.65m用	組	2	1		1			
GXX形 伸縮可とう管	(S×S・H=0.20) φ100	個	2	1 (1.36)		1	(1.36)		1.36
フラップゲート	(SUS・鋳鉄管用) φ100用	個	1	1					

排泥管 GX形 DIP布設工 数量計算書

名称	形状寸法	数量		排泥管-1 φ100 布設 (延長)m	排泥管-2 φ100 布設 (延長)m	備考	単位延長
		単位	数量				
【配管労務集計】							
ダクタイル 鋳鉄管据付工	φ100 機械力	m	18.4	(弁・栓類等控除) 14.69 (切管調書より) 9	(弁・栓類等控除) 3.67		
鋳鉄管切断工	φ100	口	9				
GX形 直管接合工	φ100	口	9	(池内配管接続部+1) 7	(池内配管接続部+1) 2		
GX形 異形管接合工	φ100	口	18		4		
GX形 G-Link接合工	φ100	口	8	7	1		
受挿しソフトシート仕切弁設置工	(3種・10K) φ100	基	2	1	1		
仕切弁室設置工	φ100・H=1.65m用	組	2	1	1		
GX形 伸縮可とう管設置工	(S×S・H=0.20) φ100	個	2	1	1		
フラップゲート設置工	(SUS・鋳鉄管用) φ100用	個	1	1			
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ100	m	21.1	16.05	5.03		
ポリエチレンスリーブ被覆工	ソフトシート仕切弁部 φ100	ヶ所	2	1	1		
明示シート取付工	鋳鉄管 φ100(材工共)	m	21.1	16.05	5.03		
管明示シート工	アルミシート W=15cm(材工共)	m	21.0	16.00	5.00		

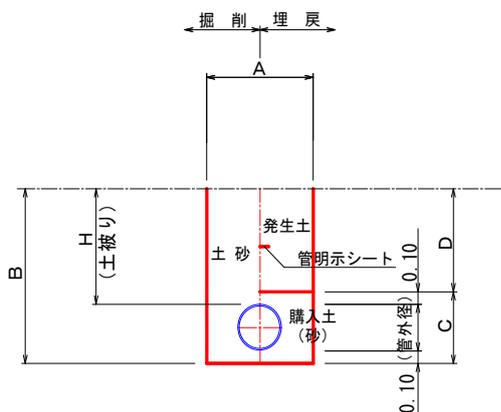
排泥管 GX形 DIP布設工 土工集計表

工 種	土工-1			土工-2			土工-3			合計		
	名 称	規格・寸法	L= 14.00 m 数量 延長 計	L= 3.00 m 数量 延長 計	L= 4.00 m 数量 延長 計	L= 数量 延長 計	L= 数量 延長 計	L= 数量 延長 計	数量 延長 計	数量 延長 計	数量 延長 計	合計
舗装切斷工	7×770tカッター t=15cmまで											m
舗装取壊工	7×770t t=10cm以下											m2
機械掘削工	土砂		0.372 14.00 5.21	0.852 3.00 2.56	1.728 4.00 6.91						15.0	m3
機械掘削工												m3
機械埋戻工	砂		0.181 14.00 2.53	0.181 3.00 0.54	0.277 4.00 1.11						4.0	m3
機械埋戻工	発生土		0.180 14.00 2.52	0.660 3.00 1.98	1.440 4.00 5.76						10.0	m3
下層路盤工												m2
下層路盤工												m2
上層路盤工												m2
路盤工	t=cm											m2
舗装工	t=cm											m2
舗装工												m2
舗装工												
残土処理工	発生土(土砂)		0.192 14.00 2.69	0.192 3.00 0.58	0.288 4.00 1.15						4.0	m3
残土処理工												m3
残土処理工												m3
												m

単位当り土工計算書

単位土工計算書

土工-1



布 堀		
口径		0.100 m
平均土被り	H	0.400 m
掘削上幅	A-1	0.600 m
掘削下幅	A'	0.600 m
掘削深	B+舗装厚	0.620 m
舗装取壊厚		m
掘削深 (機械)	B	0.620 m
掘削深 (機械)	B	m
埋戻深		m
埋戻(管回り)深	C	0.320 m
埋戻 (機械)		0.300 m
埋戻 (人力)		m
路盤深	下層	m
路盤深	上層	m
舗装復旧厚		m
管口径		0.120 m
管口径	既設管	m

土工番号	口 径	土 被 り (H)	管外径	A	B	C	D	備 考
土工-1	φ100	0.40 (平均)	0.12	0.60	0.62	0.32	0.30	

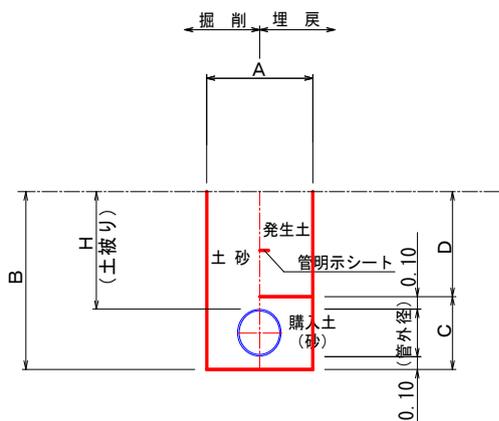
[布堀]

1m当たり

名 称		計 算 式		計
管 面 積		$0.120 \times 0.120 \times \pi \div 4 = 0.011$		
管 面 積		$\times \times \pi \div 4 =$		
舗装版切断工	アスファルト t=15cmまで			m
舗装版取壊工	機械 アスファルト t=10cm以下			m ²
舗装版取壊工	人力			m ²
掘 削 工	機械 土砂	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 0.620$		0.372 m ³
掘 削 工	機械			m ³
基面整正工	人力			m ²
埋戻工(管回り)	機械 砂	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 0.320 - 0.011$		0.181 m ³
埋戻工(管回り)	人力			m ³
埋 戻 工	機械 発生土	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 0.300$		0.180 m ³
埋 戻 工	人力			m ³
路 盤 工	人力			m ²
路 盤 工	人力 t=cm			m ²
路面復旧工	人力 t=cm			m ²
残土処理工	機械 土砂			0.192 m ³
残土処理工	機械			m ³
残土処理工	機械			m ³
残土処理工	人力			m ³
				m

単位土工計算書

土工-2



布 堀		
口径		0.100 m
平均土被り	H	1.200 m
掘削上幅	A-1	0.600 m
掘削下幅	A'	0.600 m
掘削深	B+舗装厚	1.420 m
舗装取壊厚		m
掘削深 (機械)	B	1.420 m
掘削深 (機械)	B	m
埋戻深		m
埋戻(管回り)深	C	0.320 m
埋戻 (機械)		1.100 m
埋戻 (人力)		m
路盤深	下層	m
路盤深	上層	m
舗装復旧厚		m
管口径		0.120 m
管口径	既設管	m

土工番号	口 径	土 被 り (H)	管外径	A	B	C	D	備 考
土工-2	φ100	1.20 (平均)	0.12	0.60	1.42	0.32	1.10	

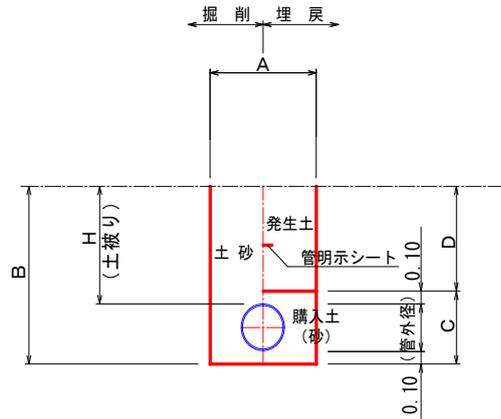
[布堀]

1m当たり

名 称		計 算 式		計
管 面 積		$0.120 \times 0.120 \times \pi \div 4 = 0.011$		
管 面 積		$\times \times \pi \div 4 =$		
舗装版切断工	アスファルト t=15cmまで			m
舗装版取壊工	機械 アスファルト t=10cm以下			m ²
舗装版取壊工	人力			m ²
掘 削 工	機械 土砂	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 1.420$		0.852 m ³
掘 削 工	機械			m ³
基面整正工	人力			m ²
埋戻工(管回り)	機械 砂	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 0.320 - 0.011$		0.181 m ³
埋戻工(管回り)	人力			m ³
埋 戻 工	機械 発生土	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 1.100$		0.660 m ³
埋 戻 工	人力			m ³
路 盤 工	人力			m ²
路 盤 工	人力 t=cm			m ²
路面復旧工	人力 t=cm			m ²
残土処理工	機械 土砂			0.192 m ³
残土処理工	機械			m ³
残土処理工	機械			m ³
残土処理工	人力			m ³
				m

単位土工計算書

土工-3



布 堀		
口径		0.100 m
平均土被り	H	1.700 m
掘削上幅	A-1	0.900 m
掘削下幅	A'	0.900 m
掘削深	B+舗装厚	1.920 m
舗装取壊厚		m
掘削深 (機械)	B	1.920 m
掘削深 (機械)	B	m
埋戻深		m
埋戻(管回り)深	C	0.320 m
埋戻 (機械)		1.600 m
埋戻 (人力)		m
路盤深	下層	m
路盤深	上層	m
舗装復旧厚		m
管口径		0.120 m
管口径	既設管	m

土工番号	口 径	土 被 り (H)	管外径	A	B	C	D	備 考
土工-3	φ100	1.70	0.12	0.90	1.92	0.32	1.60	

[布堀]

1m当たり

名 称		計 算 式				計
管 面 積		$0.120 \times 0.120 \times \pi \div 4 = 0.011$				
管 面 積		$\times \times \pi \div 4 =$				
舗装版切断工	アスファルト t=15cmまで					m
舗装版取壊工	機械 アスファルト t=10cm以下					m ²
舗装版取壊工	人力					m ²
掘 削 工	機械 土砂	$(0.900 + 0.900) \times 1/2 \times 1.920$				1.728 m ³
掘 削 工	機械					m ³
基 面 整 正 工	人力					m ²
埋戻工(管回り)	機械 砂	$(0.900 + 0.900) \times 1/2 \times 0.320 - 0.011$				0.277 m ³
埋戻工(管回り)	人力					m ³
埋 戻 工	機械 発生土	$(0.900 + 0.900) \times 1/2 \times 1.600$				1.440 m ³
埋 戻 工	人力					m ³
路 盤 工	人力					m ²
路 盤 工	人力 t=cm					m ²
路面復旧工	人力 t=cm					m ²
残土処理工	機械 土砂					0.288 m ³
残土処理工	機械					m ³
残土処理工	機械					m ³
残土処理工	人力					m ³
						m

越流管GX形DIP布設工数量計算書

越流管 GX形 DIP布設工 数量計算書

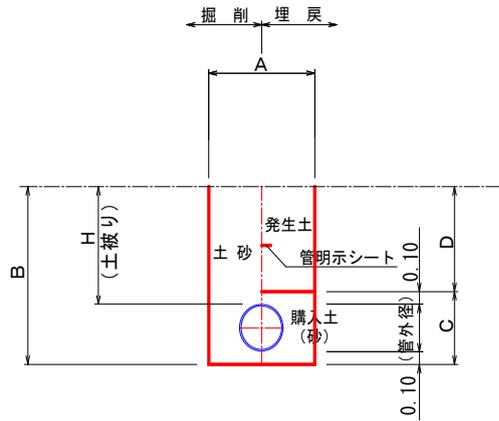
名称	形状寸法	数量		越流管-1 φ100 布設 (延長)m	越流管-2 φ100 布設 (延長)m	備考	単位延長
		単位	数量				
【配管材料集計】							
GXX形 タクタイトル 鑄鉄管直管	S種・内面粉体 φ100×4.00m(切管用)	本	2	(切管調書より) 2 (3.06)	(2.50)		
GXX形 90° 曲管	内面粉体塗装 φ100	個	4	2 (1.04)	2 (1.04)		0.52
GXX形 45° 曲管	内面粉体塗装 φ100	個	1		1 (0.42)		0.42
GXX形 両受45° 曲管	内面粉体塗装 φ100	個	1		1 (0.16)		0.16
GXX形 ライナ	φ100用	個	2	1 (0.03)	1 (0.03)		0.03
GXX形 異形管接合部品	φ100用	組	9	(T字管部+1) 3	(T字管部+1) 6		
GXX形 G-Link	φ100用	組	3	(切管調書より) 3			
GXX形 伸縮可とう管	(S×S・H=0.20) φ100	個	2	1 (1.36)	1 (1.36)		1.36
				(T字管部) (0.12)	(T字管部) (0.12)		
				延長 (5.61)	延長 (5.63)		

切管調書 GX φ100														
番号	管径	管種	管長	切管長				有効長	残管長	切斷溝切加工	切斷工	溝切加工	G-Link取付	摘要
				甲切管	乙切管	乙切管	乙切管							
(1)	φ100	S種 (GX-GX)	4.000	3.060				3.060	0.940	1		1		
(2)	φ100	S種 (GX-GX)	4.000	1.250			1.250	2.500	1.500	2		2		
計		切管用直管 (GX-GX)				2 (本)		合計 (m) 5.560	(m) 2.440	(口) 3	(口) 3	(口) 3	(口) 3	

単位当り土工計算書

単位土工計算書

土工-2



布 堀		
口径		0.100 m
平均土被り	H	1.200 m
掘削上幅	A-1	0.600 m
掘削下幅	A'	0.600 m
掘削深	B+舗装厚	1.420 m
舗装取壊厚		m
掘削深 (機械)	B	1.420 m
掘削深 (機械)	B	m
埋戻深		m
埋戻(管回り)深	C	0.320 m
埋戻 (機械)		1.100 m
埋戻 (人力)		m
路盤深	下層	m
路盤深	上層	m
舗装復旧厚		m
管口径		0.120 m
管口径	既設管	m

土工番号	口 径	土 被 り (H)	管外径	A	B	C	D	備 考
土工-2	φ100	1.20 (平均)	0.12	0.60	1.42	0.32	1.10	

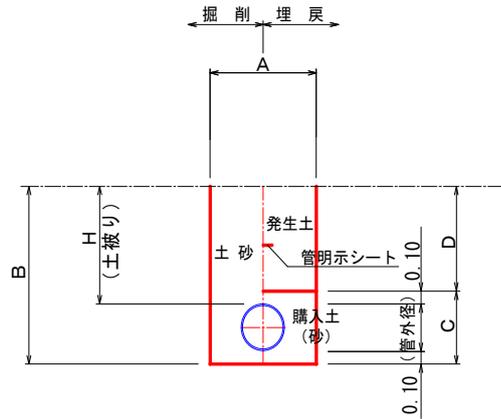
[布堀]

1m当たり

名 称		計 算 式					計
管 面 積		$0.120 \times 0.120 \times \pi \div 4 = 0.011$					
管 面 積		$\times \times \pi \quad 4 =$					
舗装版切断工	アスファルト t=15cmまで						m
舗装版取壊工	機械 アスファルト t=10cm以下						m ²
舗装版取壊工	人力						m ²
掘 削 工	機械 土砂	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 1.420$					0.852 m ³
掘 削 工	機械						m ³
基 面 整 正 工	人力						m ²
埋戻工(管回り)	機械 砂	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 0.320 - 0.011$					0.181 m ³
埋戻工(管回り)	人力						m ³
埋 戻 工	機械 発生土	$(0.600 + 0.600) \times 1/2 \times 1.100$					0.660 m ³
埋 戻 工	人力						m ³
路 盤 工	人力						m ²
路 盤 工	人力 t=cm						m ²
路面復旧工	人力 t=cm						m ²
残土処理工	機械 土砂						0.192 m ³
残土処理工	機械						m ³
残土処理工	機械						m ³
残土処理工	人力						m ³
							m

単位土工計算書

土工-3



布 堀		
口径		0.100 m
平均土被り	H	1.700 m
掘削上幅	A-1	0.900 m
掘削下幅	A'	0.900 m
掘削深	B+舗装厚	1.920 m
舗装取壊厚		m
掘削深 (機械)	B	1.920 m
掘削深 (機械)	B	m
埋戻深		m
埋戻(管回り)深	C	0.320 m
埋戻 (機械)		1.600 m
埋戻 (人力)		m
路盤深	下層	m
路盤深	上層	m
舗装復旧厚		m
管口径		0.120 m
管口径	既設管	m

土工番号	口 径	土 被 り (H)	管外径	A	B	C	D	備 考
土工-3	φ100	1.70	0.12	0.90	1.92	0.32	1.60	

[布堀]

1m当たり

名 称		計 算 式				計
管 面 積		$0.120 \times 0.120 \times \pi \div 4 = 0.011$				
管 面 積		$\times \times \pi \div 4 =$				
舗装版切断工	アスファルト t=15cmまで					m
舗装版取壊工	機械 アスファルト t=10cm以下					m ²
舗装版取壊工	人力					m ²
掘 削 工	機械 土砂	$(0.900 + 0.900) \times 1/2 \times 1.920$				1.728 m ³
掘 削 工	機械					m ³
基 面 整 正 工	人力					m ²
埋戻工(管回り)	機械 砂	$(0.900 + 0.900) \times 1/2 \times 0.320 - 0.011$				0.277 m ³
埋戻工(管回り)	人力					m ³
埋 戻 工	機械 発生土	$(0.900 + 0.900) \times 1/2 \times 1.600$				1.440 m ³
埋 戻 工	人力					m ³
路 盤 工	人力					m ²
路 盤 工	人力 t=cm					m ²
路面復旧工	人力 t=cm					m ²
残土処理工	機械 土砂					0.288 m ³
残土処理工	機械					m ³
残土処理工	機械					m ³
残土処理工	人力					m ³
						m